

川崎幸病院緩和ケアチームの活動報告



はじめまして。私たちは川崎幸病院緩和ケアチームです。
全てのがん患者様が、苦しみから抜け出せるように、
2008年より活動を開始しました。

<川崎幸病院緩和ケアチームの活動>



院内勉強会の定期開催

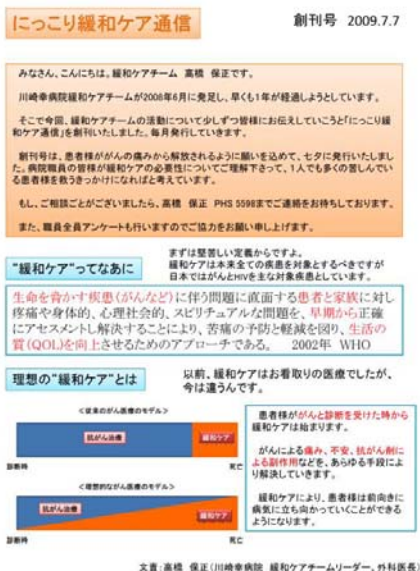
定期的な院内勉強会の開催により、緩和ケアに関する知識の確認をおこなっております。外部からの研修生も受け入れております。職種を問わず多数の職員の参加があり、緩和ケアに対する関心の高さを感じています。



緩和ケアチーム回診

緩和ケアチームは、がん患者様全員を回診し、緩和ケアの必要な患者様がいらっしゃるかどうかを、常に確認しています。そして、もし悩みや痛みを抱えた患者様がいらっしゃれば、積極的に主治医とコミュニケーションをとり、病院全体として患者様を支えることを目指して活動しています。

<川崎幸病院緩和ケアチームの特徴> 外科医主導型の緩和ケアチーム



院内患者様対象ポスター

緩和ケアは決して、
あきらめの医療ではありません。

当院では外科医師が、
手術や抗がん剤治療など
積極的な治療をおこないながら、

同時に
心のケアや痛みのケアをおこなうことが、
可能です。

しかし、まだまだ患者様・御家族様の
緩和ケアに対する誤解も強く
ポスターによる

院内の広報活動もおこなっております。

多職種による患者様・御家族様のサポート

チームメンバーには、

看護師・ケースワーカー・臨床心理士・精神科医・薬剤師・栄養科・理学療法士
病院事務・電子カルテ室
が参加しております。

心の悩み、がんの痛み、金銭面の問題、栄養管理などあらゆるサポートが可能です。

疾患を問わず受け入れ可能

がんによる苦痛を抱えていらっしゃる患者様はすべて対応可能です。

まずはご相談くださいませ。

他院との連携

当院は、川崎市内外を問わず各医療機関と連携し、
患者様・御家族様のニーズにお答えします。

<みなさまへ>

当院緩和ケアチームでは、患者様の心のケア・御家族のケアならびに医療用オピオイドによる積極的な疼痛コントロールをおこなっております。苦痛緩和により患者様のモチベーションが高まり、積極的治療の同時施行も可能となります。お困りの患者様・御家族様がいらっしゃる際には、ご相談くださいませ。

窓口は、川崎幸(さいわい)クリニック 外科 高橋 保正(やすまさ) 外来です。

(文責:高橋 保正)